

赤川出張所管内の工事状況

①赤川湯野沢地区河道掘削工事

工事内容：洪水が発生した場合、安全に洪水を流下させるために川幅を広げる工事です。

受注会社：小野寺建設(株)
工期：H30.6.26~H30.12.17

②赤川助川・大半田地区堤防強化工事

工事内容：洪水時の堤防の安全性を向上させるため、堤防を強くする工事です。

受注会社：(株)王祇建設
工期：H30.8.9~H30.12.20

③鶴岡公共下水道排水樋門堤外水路工事

工事内容：新しい樋門と赤川をつなぐ水路を新設する工事です。

受注会社：佐藤組(株)
工期：H30.9.12~H31.2.28

④赤川文下・東岩本地区災害復旧工事

工事内容：洪水で被災した川岸や護岸を復旧する工事です。

受注会社：(株)王祇建設
工期：H30.10.16~H31.3.20

⑤赤川助川地区河道掘削工事

工事内容：洪水が発生した場合、安全に洪水を流下させるために川幅を広げる工事です。

受注会社：小野寺建設(株)
工期：H30.8.9~H30.12.20



②堤防強化工事 盛土作業



赤川の これってなあに？

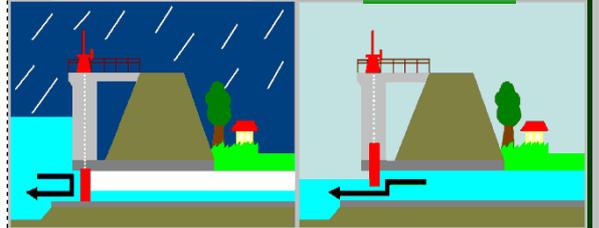
赤川にはさまざまな施設があります。その施設の一つに「樋門（ひもん）・樋管（ひかん）」があります。

樋門・樋管は、赤川の水位が洪水で高くなった時に鉄製の扉を閉め切って、住宅地や田畑に水が流れ込むのを防ぎます。そして、洪水がおさまった後は鉄製の扉を開けて田畑に溜まった雨水を赤川へ排水します。

赤川出張所管内には現在34の樋門・樋管があり、これを管理、操作してくれるのが「水門等水位観測員」で64名おります。水門等水位観測員は、赤川の近くに住む地域住民の方々に委嘱しており、常に稼働できる状態を保つために毎月点検を行い、いざ洪水時には休日、昼夜を問わず悪天候の中でも操作を行うことになっています。

こういった観測員の不断の努力により私達の生活は安全に守られているのです。

堤防の一部に管を通して設置されます。樋門、樋管の大きさは住宅地側の水路の大きさによって異なります。



洪水により川の水位が高くなり、住宅側への逆流を防ぐために樋門の扉を閉めます。

川の水位が低くなり住宅側への逆流の心配が無くなったなら樋門の扉を開け、貯まった水を流します。

灯油流出事故に注意！

毎年、ホームタンクからの小分け時や、タンクの配管の老朽化、損失等が原因で油の流出事故が発生しております。

事故を起こすと油の回収、処理に多額の費用がかかりその費用は事故を起こした原因者が責任を持って負担しなければなりません。

事故を起こすことの無いように日頃から気を付けていきましょう。



※万一、油の流出事故を起こした場合、または発見した場合はお近くの市町村役場、消防署、警察へご連絡ください。

油断大敵

編集後記

朝晩 涼くなって参りました。食欲の秋、スポーツの秋などありますが、堪能する間もなく、冬の気配を近く感じています。今年は猛暑と豪雨と極端な天気となり、ここ数年で異常気象が当たり前になっています。冬は豪雪とならないよう祈るばかりです。

今後とも赤川出張所と「あかがわ通信」をよろしくお願いいたします(人^)/

ご意見・問い合わせ先

国土交通省 酒田河川国道事務所 赤川出張所
〒997-0011 山形県鶴岡市宝田二丁目3-55
TEL 0235-23-2032
FAX 0235-23-7947